

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和5年度第1回米原市学びあいステーション運営審議会
開 催 日 時	令和5年10月5日（木）午後7時から午後8時30分まで
開 催 場 所	伊吹薬草の里文化センター2階 第1・2研修室
出席者および欠席者	出席者：富川 拓 会長、吉田 徹 委員、廣瀬真人 委員、 武島由知 委員、寺倉 悟 委員、津田千恵子 委員、 西田すづ枝 委員、安田恵子 委員、庚 勝美 委員、 川崎武和 委員（10人） 事務局：平山課長、中村課長補佐、久保主任、吉田主事 施設管理者：伊吹薬草の里文化センター 山田館長 欠席者：杉山美好 委員
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度学びあいステーション事業について ・利用者アンケートについて
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・学びあいステーションの事業については、営利活動が可能なことの周知や利用人数等の確認のほか、審議会に施設（指定管理者）の方にも出席いただきたいとの意見があった。 ・アンケートについては、内容を更新し、事務局で作成することの了承を得た。次回審議会については、事業や施設利用者数の数値化、見える化を行い、アンケート等の結果を踏まえて審議を行う。
審 議 経 過 (要 約 筆 記)	<p>1 あいさつ</p> <p>2 委員紹介 2号委員（地域を代表する団体の代表者）の令和5年度委員4人を紹介</p> <p>3 前回の振り返り 公民館から学びあいステーションに変わったことにより運用の幅が広がっている。当審議会は、学びあいステーションを今後より良い施設としていくために、利用者や地域の意見をいただくことを目的としている。 前回の審議会では、委員から4施設のそれぞれの魅力や今後の発展に期待する声をいただいた。また、SNSのさらなる活用や施設の現状についての活発な意見交換を行った。課題としては、施設を利用していない人にどのようにアプローチするか、子どもが参加できる事業や親子を取り込む重要性について意見をいただいた。</p>

4 学びあいステーション事業紹介

学びあいステーションの運営については、指定管理者がそれぞれ特色ある運営をしている。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを踏まえ、各施設では講座やイベントを順次再開され、利用者も回復傾向である。

令和5年度事業パンフレットを配布し、主な事業等を紹介

・伊吹薬草の里文化センター

(若宮正子氏講演、野村萬斎狂言会、息吹の奏) 他

・山東学びあいステーション

(ロビー展示、キラリショップ、山東文化祭発表の部) 他

・米原学びあいステーション

(ほっこりやさしいお地蔵さん展、るあなマルシェ) 他

・近江学びあいステーション

(SUN・3・サンバ、よしもとお笑いフェス) 他

老若男女を問わず楽しめるイベント等を企画いただいている。

委員) 利用者が回復してきて非常に嬉しい。

委員) 今が旬の人材(講師や出演者)を呼んでくれるので嬉しい。

委員) 展示物は素晴らしいものが多い。利用者が無料で還元される催しもある。

委員) イベントが多く、子どもと一緒に出掛ける機会が増えて嬉しい。部屋の賃借料も安く、駐車スペースも多いので、活動しやすい。

会長) コロナ5類移行の影響もあると思うが、昨年度の課題であった、子どもと親が参加できる場を実践いただけているのではないか。

委員) いろんな講師を呼んで、様々なパターンで事業が行われていると感心している。パンフレットは全戸配布なので見るのは見るが、せっかくなので、年度始めの自治会連絡協議会で周知・PRしてはどうか。

事務局) 各施設のロビーなどにも自治会の情報を発信できるようなコーナーを作っていきたいため、御意見を踏まえ、施設を活用いただけるよう年度当初に発信していきたい。

会長) 市民と施設の接点を増やすため、ネット上に施設パンフレットを公開するなど、スマホで気軽に情報が見られると良い。

事務局) 自治会長の事務負担等を考慮する中で、チラシなどは全戸配布ではなく、回覧が多くなっている。特にPRしたい事業が回覧でのお知らせになってしまっているケースも多くあり、意見をいただきたい。

委員) 正直、回覧は見えていない人が多い。全戸配布はそんなに負担ではないので、見てもらいたいなら、全戸配布するべきと考える。

5 利用者アンケートについて

令和4年度アンケート結果を配布し、説明

- ・女性高齢者の利用者が多い。
- ・市外利用者、特に伊吹は岐阜県からの参加者が多い。
- ・チラシ、広報まいばらなどの紙媒体に加え、口コミの啓発効果が高い。
- ・一人での参加者が多いため、親子連れや家族で参加できる事業、イベントを企画する必要がある。
- ・ベクトルの異なるアプローチ（貸館の利用推進）として、起業塾や商工会との連携が想定される。

※市民意識調査に、学びあいステーションの項目を設置したところ、利用したことがない人が約7割であり、「知ってもらう」ことに焦点をあて、PRしていく必要がある。

例年の利用者アンケートは継続して実施することとする。継続的な統計を行うため、設問は昨年度と同様の内容としている。

委員) 未利用者用のアンケートについて、まず、利用の有無について伺った方が良いのでは。そこで、利用有と回答した方には、利用者用の設問に答えてもらうような形にするのはどうか。

委員) アンケート用紙を分けるのではなく、利用者も未利用者も同じ用紙で回答できるような形で作成してはどうか。

会長) 未利用者用については、幅広くアンケート期間を取ると良い。

会長) 営利活動ができることを知らない人が多い。起業塾や商工会との連携は、実際にどのように行っていくのか。

事務局) 具体的な考えはまだ無いが、貸館を営利目的で使っただけのこともPRしていく必要があると考えている。

会長) 営利利用について想像がつかない市民に、入門編の講座を開催したり、レクチャーをしてみるのはいかがでしょうか。若年層で起業に興味を持っている人が増えており、市内、市外問わず、様々な方の交流の場になると良い。

委員) 施設主催の講座なのか外部(団体や民間)主催の講座なのか分かると良い。

例えば、施設主催と外部主催で名前を変えるなど、違いが分かる見せ方をするとやりやすいのではないかと。

施設) 「講座」は施設主催、それ以外は外部主催という形で運営している。利用者にはわかりにくい部分なので、見せ方については内部でも協議しているところだが、団体の独立が狙いの一つとしてあるので、講座からサークルに名前が変更するというのは良いことでもある。

委員) 伊吹で11月に行われるコンサートのチケット販売に並んだが、前後が岐阜県と長浜市の方で、今は、インターネットによる情報収集の力、ゲストの知名度はすごいと思った。

施設) ファンはSNSで情報を得るため、情報の取得が早い。いろいろな方に周知を行いたい、市民の方には、先程のチラシ全戸配布の話はありがたい。

委員) 利用者数の増加や推移についての統計は、人数の状況などが理解しやすいように数値化して、今後資料で提供いただけると議論がしやすい。

6 意見交換

委員) 毎年新しい講座を考案してくれるので、継続いただきたい。

委員) 4施設それぞれの特色があり素晴らしいが、申込みが難しい時がある。何百人と並ぶ時があり、朝早く起きて並んでも外れてしまうことがある。抽選にするなど、もう少し何とかする方法はないか。

施設) 講師の方をお願いして、2回、3回と追加または再度開催いただいている講座もある。予約待ちや仮予約も行っているが、できるだけ多くの方に受講いただけるよう、検討を行っていく。

委員) 利用者が固定化しているので、もっとたくさんの方を呼べると良い。年齢別のイベントを考えてみてはどうか。

委員) もう少し施設の運営側の方と審議ができると良い。直接意見

や情報を伝えるという意味でも、4施設の代表者に来ていただいて審議会を行うと良いのではないかと。

委員) チラシを学校の案内物に入れてくれるので、非常にありがたい。

委員) パンフレットについて、4施設それぞれに特色があるが、見る側としては、ある程度項目が統一されていると分かりやすい。ウェブサイトの見せ方や、講座の中身なども内部調整が行われると良いのではないかと。市としても、市民利用率について何%を目指すかなどの目標を設定されると良い。

委員) 各施設それぞれの講座をどれくらいの人数が利用されているのか知りたい。地域の交流の場としては良いが、ある程度の参加人数は必要だと思うので、10代から30代の方が集まれるようなイベントがあると良い。若者が気軽に入りやすいような喫茶店のような雰囲気があれば良い。

委員) 昨年度、施設を借りる側で活動していた。貸館事業としては、利用料の安さをもっとアピールするべきである。ただ、手続きが分かりにくいいため、貸借手続きのフローチャートをパンフレットに載せるなどの工夫が必要。

委員) 有名人を呼ぶにあたって、収支面の心配はどのように考えておられるか。

施設) チケットの売れ行きによる影響は、常に心配であるが、基本的には県の補助金を利用して、チケットが売れば問題ないような形で実施している。施設の別事業の売り上げから補填したりしている場合もある。

事務局) 下半期では、さらなる審議検討に向けて、利用者数や状況について、数値でお知らせできるように改善したい。
次回は貴重な意見が施設に届くよう、4施設に出席の協力をお願いしてみたいと思う。

会長) この運営審議会の雰囲気はとても素敵だと思った。今後どのようにスピード感を持って改善、展開をしていくかというところで、いつまでに何をするかを事務局と相談して決めていきたい。アンケートも含め、施設の次年度の計画に活かしていただければと思う。

以上

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>公開 傍聴者：<u>0人</u> <input type="checkbox"/>一部公開 <input type="checkbox"/>非公開 一部公開または非公開とした理由 () </p>
<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>開示 <input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等：) </p>
<p>全部記録の有無</p>	<p> 会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無 録音テープ記録 <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無 </p>
<p>担当課</p>	<p>教育委員会事務局 生涯学習課</p>